

林田藩陣屋跡
建部侯

播州・姫路の歴史と文化は奥深い

受講生募集!

県下唯一残る藩校で学ぶ

平成30年度「敬業館講座」

お待ちしております。今年も多彩で充実した内容で実施いたします。

会場の藩校・敬業館の教授河野鉄兜は「幕末日本の漢詩界で西の横綱」と高く評価する学者がいる日本を代表する漢詩人と言えます。また、「比類なき博覧強記」「今山陽」と全国的にも高く評価されました。鉄兜の漢詩「吉野」は「詩吟の世界では今でも知らぬ人はいない。」と言われ150年の時を越えて詠い継がれています。日本史に影響する多くの人物と交流し、播州素麺の大恩人である沢野利政を始め多彩な人材を育成した優れた教育者でもあります。その鉄兜が教えた「敬業館」は、まさに姫路市が誇る貴重な文化財であり、「歴史の舞台」です。

自分自身も歴史を歩む一人として、「歴史の舞台」で学んでみませんか？ぜひ、ご応募を！



わずか一万石の小藩にして
天下に名を成したるは、
一に鉄兜ありたるためにして

延岡藩儒者・四屋穂峰の河野鉄兜評



林田八景 & 史跡見学会を4回目
10/6(土)の午後に実施(バス利用)
参加費無料です。ぜひご参加を!

■敬業館とは

敬業館は寛政6年(1794)に林田藩主建部政賢が創設した藩校である。全国的にも貴重な近世教育遺産群の一つであり、藩校としては県下唯一の遺構で市指定文化財になっている。

幕末期の日本を代表する漢詩人、儒学者の河野鉄兜等が教授を務め、当時では珍しく多様な学問が学べる士庶共学の藩校として多くの人材を育成した。

なお、式台玄関に老中・松平定信筆と伝わる「敬業館」の額が掲げられている。

主催：姫路市教育委員会 文化財課
共催：特定非営利活動法人 新風林田
協力：姫路獨協大学

- ↓ 会場 姫路市林田町林田13番地 林田公民館西隣
- ↓ 時間：10:45～12:15
- ↓ 募集人数：先着35名
- ↓ 受講料：500円(全4回分)
- ↓ 申し込み締切：平成30年8月24日(金)

回	開講日	内 容	講師・姫路獨協大学
1	9/8(土)	身体感覚の文化性 一肩がこる人 こらない人	外国語学部長 奥田寛氏
2	9/16(日)	徒然草の人生観	教授 岡田 勝明氏
3	9/22(土)	昔話「聞耳頭巾」と氏神信仰	外国語学部長 奥田寛氏
4	10/6(土)	獨逸学協会学校と法学教育 一明治期における法典編纂過程との関連を中心に一	副学長 道谷 卓 氏

◆申込方法◆

①はがきの場合

表 面

裏 面

670-8501

※郵便番号を明記すると
住所は記載不要です。

姫路市安田四丁目1番地
姫路市文化財課
敬業館講座係

申込者 氏 名
郵便番号、住所、年齢
「敬業館講座、参加の申し込みをします。」
連絡先
・電話番号
・FAX番号
・メールアドレス
(荒天時等の緊急連絡に使用します。)
☆「林田八景見学会」も参加の場合
「八景見学会参加します。」と記載ください。

②パソコンまたはスマートフォンの場合（インターネットに接続できる環境が必要です。）

パソコン：<https://www.shinsei.elg-front.jp/hyogo/uketsuke/dform.do?id=keigyokan>

スマートフォン <https://www.shinsei.elg-front.jp/hyogo/uketsuke/sform.do?id=keigyokan>

※システムから自動受付メールが届きます。届かない場合は、お手数ですが、お電話をしていた
していただくかまたは、はがきにて申し込みください。なお、携帯電話・
スマートフォンの場合、「elg-front.jp」を受信できるように設定して下さい。

※ 姫路市ホームページ（文化財課）からも応募できます。

③電話、FAX の場合

どうしても電話でという場合、文化財課の電話番号まで連絡をお願いいたします。

「NPO 法人新風林田」、林田交流センター「ゆたりん」他の協力により、次の行事も予定しています。

- ▶ ジュニアボランティアガイドによる林田大庄屋旧三木家住宅の案内<9月16日(日)>
・午前9時30分林田大庄屋旧三木家住宅集合。通常の開館時間（10時）より前
にご案内します。
- ▶ 敬業館講堂前にて地産野菜等の販売（全日午前10時～）
- ▶ 天然温泉ゆたりん入泉券割引販売（値段は、600円のところ400円）
- ▶ 希望者には「ゆたりん」の講座開催期間限定・おにぎり弁当(500円)を斡旋

林田八景及び史跡見学会 <マイクロバス利用(予定)・参加費無料>

<10月6日(土)13:15~15:15> ぜひ、ご応募ください!

姫路のもう一つの城下町として今も歴史香る林田は、江戸時代から風光明媚でも知られています。中でも「林田八景」として選ばれた地は、今でもその趣を伝え、私たちの心を癒してくれます。

今年、「八景図」の原画を見た後、昨年度に加えて「八幡神社」「道林寺」、さらに長谷川家住宅のある因幡街道の見学をし「ゆたりん」で足湯を楽しむコースをバス利用で予定しています。「敬業館講座」と合わせて、ぜひ、ご参加ください。（バス定員オーバーのとき、抽選）



◆申込締切◆

平成30年8月24日（金）



◆申込結果◆

・8月中旬から決定通知をメールか郵送で順次お送りします。
(募集が定員に達した場合、市のホームページでお知らせします。)

◆お問い合わせ◆

姫路市教育委員会文化財課 文化財担当
〒670-8501 姫路市安田四丁目1番地

電話：079-221-2786 ファクス：079-221-2779

ホームページ：<http://www.city.himeji.lg.jp/s110/2212786/39546.html>

